＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	天竜・無垢の木・ひのきの家
グループの名称	天竜・無垢の木・ひのきの家普及促進協議会
直近採択グループ番号	06-0070-0451

（グループ代表者）

代表者名	天野　憲治　代表者印
代表者所属先	株式会社新栄
代表者所在地	静岡県浜松市北区東三方町504番地
代表者電話番号	053-438-2204

（グループ事務局）

事務局事業者名	静岡県家づくり浜松協同組合
事務局担当者名	夏目　裕之　印
事務局郵便番号	433-8104
事務局所在地	静岡県浜松市北区東三方町504番地
事務局電話番号	053-443-8727
事務局FAX	053-443-8728
事務局担当者E-mail	natsume@hinokinoie.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	天竜・無垢の木・ひのきの家
２．グループの名称(必須)	天竜・無垢の木・ひのきの家普及促進協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0070-0451
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県、愛知県
５．結成年(必須)	2009　年
６．グループ代表者名(必須)	天野　憲治
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社新栄
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県浜松市北区東三方町504番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	053-438-2204
１０．グループ事務局事業者名(必須)	静岡県家づくり浜松協同組合
１１．グループ事務局担当者名(必須)	夏目　裕之
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	433-8104
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市北区東三方町504番地
１４．グループ事務局電話番号(必須)	053-443-8727
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	053-443-8728
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	natsume@hinokinoie.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	原木供給事業者が海外事業者である為
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	静岡県産材	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内
	天竜材	浜松市	百年住居る事業	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	確実に交付申請が可能な物件の中で未経験工務店を優先する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者である為

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 1	静岡県森林組合連合会		420-0853	静岡県静岡市葵区追手町9-6静岡県庁西館9階	054-253-0195
22	Ⅰ － 2	有限会社ヤナザイ		428-0006	静岡県島田市牛尾976-4	0547-46-1125
24	Ⅰ － 3	株式会社インベス		510-0264	三重県鈴鹿市徳居町46-2	059-372-8007
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 4	浜松木材工業株式会社		430-0834	静岡県浜松市南区松島町966番地	053-425-0181
22	Ⅱ － 5	株式会社柳川製材所		428-0006	静岡県島田市牛尾976-4	0547-46-1125
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 5	株式会社柳川製材所		428-0006	静岡県島田市牛尾976-4	0547-46-1125
22	Ⅲ － 6	株式会社新栄		433-8104	静岡県浜松市北区東三方町504番地	053-428-2204
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
22	Ⅳ － 5	株式会社柳川製材所		428-0006	静岡県島田市牛尾976-4	0547-46-1125
22	Ⅳ － 7	ハイビック株式会社浜松事業所		434-0004	静岡県浜松市浜北区宮口2461	053-582-3711
22	Ⅳ － 8	天竜木材株式会社		438-0207	静岡県磐田市宮本350	0538-66-6285
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 9	縣美樹一級建築士事務所		434-0046	静岡県浜松市浜北区染地台1-39-21	053-586-9008	○	
22	Ｖ － 10	瀧口建設 株式会社		433-8104	静岡県浜松市北区東三方町４４７－１０	053-438-5388	○	
22	Ｖ － 11	有限会社 アート和久田工務店		432-8006	静岡県浜松市西区大久保町４６６３	053-485-5120	○	
22	Ｖ － 13	山中工務店		432-8002	静岡県浜松市中区富塚町６５１	053-471-0010	○	
22	Ｖ － 14	有限会社 浩輝建設		430-0912	静岡県浜松市中区茄子町１６番地	053-461-9557	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							8	○	○
22	Ⅵ － 10	75172	瀧口建設　株式会社		433-8104	静岡県浜松市北区東三方町447－10	053-438-5388	○	
22	Ⅵ － 11	75235	有限会社　アート和久田工務店		432-8006	静岡県浜松市西区大久保町4663	053-485-5120	○	
22	Ⅵ － 13	75101	山中工務店		432-8002	静岡県浜松市中区富塚町651	053-471-0010	○	
22	Ⅵ － 14	75259	有限会社　浩輝建設		430-0912	静岡県浜松市中区茄子町16番地	053-461-9557	○	
22	Ⅵ － 15	75138	静岡県家づくり浜松協同組合		433-8104	静岡県浜松市北区東三方町504番地	053-443-8727		○
22	Ⅵ － 16	75392	鈴木建杜有限会社		434-0004	静岡県浜松市浜北区宮口3927-26	053-582-3123		○
22	Ⅵ － 17	75076	建築創房福上		435-0034	静岡県浜松市南区安松町64－6	053-464-3583		○
22	Ⅵ － 19		豊田開発株式会社		438-0837	静岡県磐田市源平新田5	0538-32-9171		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ － 10	75172	瀧口建設 株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 11	75235	有限会社 アート和久田工務店	3 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 13	75101	山中工務店	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 14	75259	有限会社 浩輝建設	3 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 15	75138	静岡県家づくり浜松協同組合	4 戸	4 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 16	75392	鈴木建杜有限会社	3 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 17	75076	建築創房福上	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 19		豊田開発株式会社	4 戸	4 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 天竜・無垢の木・ひのきの家	（地域型住宅供給対象地域） 静岡県、愛知県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 天竜・無垢の木・ひのきの家普及促進協議会	（結成年） 2009　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0070-0451	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	気候は温暖で日照率が高く、冬場は遠州のからっ風で気温以上の寒さを感じ、夏場には全国トップの気温を観測することもあり、気密断熱性能を高めた住宅にパッシブエネルギーを活用した設計のエコ住宅を推奨します。また、近い将来必ず来る、と言われている東南海地震の危険に備え、静岡県建築基準法で規定されている耐震性能より割増しした、高耐震規定を遵守します。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	土台、柱、梁には静岡県産材証明制度により証明された地域材を使い、通気性を考慮した素材が生き続ける住宅を推奨する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	自然採光、通風を心地よく感じる住宅として単純開口率30%以上の確保と南側に750mm以上の軒又は庇を確保し熱取得に配慮した形状にする。地域材を活かしたデザインとする為、内装又は外装にも静岡県産材証明制度により証明された地域材を10㎥以上使用する。地元遠州浜松の繊維デザインのルーツと呼ばれている織物、伝統工芸である遠州綿紬をインテリアに一部使用する。	◎
④ ①～③の背景	基本的には温暖で住みやすい地域だからこそ、パッシブデザインを取り入れたエコ住宅を推奨する。西遠地域では戦後、治水事業により植樹された人工林が多くあり、当グループでは地域材を100%使ったモデルハウスを建設し一般に公開することで地元天竜材の普及促進に取り組んでいる。地域の伝統工芸を使用することにより、いろいろな使い道やデザインがある遠州の伝統工芸を知っていただき、地域社会に貢献する。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	上記に含む。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：土台120角、柱120角、梁幅120角で規格統一をしている、グループ独自の規格住宅の整備	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：設計、ディティールを標準化し用材、使用建材を規格統一している、グループ独自の規格住宅の整備	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：毎月の定例会と年4回の棟梁会開催時に勉強会を行いグループとしての標準仕様の整備を行っている。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループで使用する材料の選定を行い、主に施工グループを対象とした材料の共同購入リストを作成し、年間使用量を割り出しコストの低減を図る。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：調達先の整備。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：検討委員会を設置し、毎月の定例会で生産の合理化に向けた各協議を行っている。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：事務局が資材購入の窓口となり、合理化とコストダウンを図る。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：すべての現場で地盤調査を行い許容支持力を確保している。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：瑕疵担保事故の大半を占める防水事故を防ぐ為、追加防水検査を行っている。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：見積り明細を詳細まで添付し、見える化を図っている。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：建物の構造見学会を開催しお客様の信頼向上を図っている。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：効率よく仕事スケジュールを組むようにしている	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：適材適所に仕事分担を割り振っている。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：加入している	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：定期的な健康診断を行っている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		将来手摺等が必要と考えられる場所には下地材を入れておき、ライフスタイルの多様な変化に対応でき、長期間に渡り住み続けることができる持続可変なバリアフリー（可変型）にしている。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）天竜・無垢の木・ひのきの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県、愛知県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）天竜・無垢の木・ひのきの家普及促進協議会	（結成年）2009　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0070-0451	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：定期点検の項目を共通し、その資料を事務局にて保管する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報の蓄積	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局にて管理し定期的な点検前などに必要に応じて確認する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画書、点検スケジュール等を作成しお施主様に提示する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般の住宅瑕疵担保保険に基づいて確認する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局にて各工務店へ案内及び確認をする。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：建物維持管理の勉強会を年4回、住まいのお手入れ読書を基に行う。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループでの毎年の感謝祭イベントなどで会員工務店が講師になり工作を行う。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：毎月テーマを決め、グループモデルハウスにて各種相談会を開催。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：構成員による委員会を年4回	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：各構成員により行っている積立金をグループ構成員の廃業時の調査費用としている。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：過去の事例内容により、原因究明及び改善方法の勉強会を年4回行っている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			なし			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：年4回の勉強会と現場にて勉強会を行っている。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：品質工程検査表に基づき、各工種ごとに点検確認をする。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：品質工程検査表を事務局にて管理する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：グループ構成員に対し毎月の受注状況を確認し供給の見通しを把握する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：各種機関が開催する勉強会へ積極的に参加する。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：各現場の工程表により、作業を円滑に進める。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　6		今年度の参加目標人数　5	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　6		今年度の参加目標人数　3	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：各構成員へ事務局が参加を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：年4回の勉強会で最新の技術や動向について解説する。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：各種通気工法や省エネ住宅となるモデルの研究と勉強。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			気軽に質疑応答ができるよう意見交換会の中で経験工務店が体験を語る形式にし、より多くの情報を提供できるよう取り組む。			◎

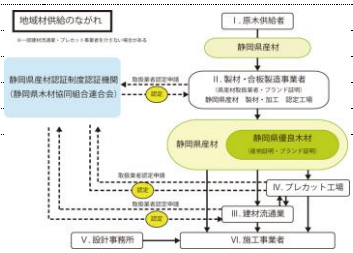
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）天竜・無垢の木・ひのきの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県、愛知県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）天竜・無垢の木・ひのきの家普及促進協議会	（結成年）2009 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0070-0451	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（土台、柱、梁、桁）にグループ指定の地域材を使用し、主要構造材の70%以上に静岡県産材証明制度により証明された地域材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 一部の施工構成員においては住宅の一部、又は全てを手刻みによる加工を行う為、地域材の供給の流れの中でプレカット事業者を介さない場合がある。平成30年度も当協議会グループの発足理念、地域材を使い、木と手のぬくもりのある地域住宅の普及と若手大工の技術継承、育成の為、手刻みによる住宅の受注に取り組む	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　製材、流通との間にFAXによる在庫量の連携体制を構築している。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局にて価格表を作成し、各構成員へ周知徹底している。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　棟梁会通信を利用して、需給が重なるときは加工時期を前後させるよう通知する。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数80枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定数250坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定数30枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定数60枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　遠州綿紬、天竜桧、天竜杉	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　遠州綿紬はランプシェードなどに、構造材には天竜桧、杉	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地元の天竜砂、天竜砂利を利用した天竜壁に代表される和の左官材の外部活用	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　住みやすく温暖な地域だからこそパッシブエネルギーを利用したエコ住宅の提案。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　陸屋根や6寸以上の急勾配な屋根は景観上避ける。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室（畳コーナー）縁側、土間、板壁、障子のいつれかは必ず採用し木製建具等の提案もする。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		なし	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	グループで開催するイベントや見学会などで募金箱の設置	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	グループで開催するイベントや見学会などで募金箱の設置	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。